

えりもしゃくなげ



教育委員会だより 発行者 教育長 川上松美

平成30年度人事異動について
児童生徒を熱心に指導くださった、多くの先生方が転出されました。在任中、お世話になったことを心から感謝します。

笛舞小学校

転出者

教諭 千葉春樹 ⇒ 新ひだか町立東静内小

転入者

教諭 中村早苗 (新ひだか町立静内小)

教諭 横内貴裕

えりも小学校

転出者

校長 高橋秀壽 ⇒ 伊達市立星の丘中

教諭 岡田英樹 ⇒ 新ひだか町立三石小

教諭 高橋和幹 ⇒ 新ひだか町立高静小

養教 土屋周子 ⇒ 浦河町立荻伏小

転入者

校長 小嶋範彦 (日高町立厚賀中教頭)

教諭 高間秀生 (苫小牧市立沼ノ端小)

教諭 高橋美加

養教 加渡あい

東洋小学校

転出者

教頭 高橋郁子 ⇒ 様似町立様似小

教諭 村上英司 ⇒ 浦河町立塚町小

養教 浅野雅子 ⇒ えりも町立庶野小

転入者

教頭 吉田貴弘 (浦河町立塚町小教諭)

養教 住岡麻衣子 (えりも町立えりも中)

えりも岬小学校

転出者

校長 大石恭義 ⇒ 浦河町立浦河東部小

教諭 佐藤公亮 ⇒ 新冠町立新冠中

転入者

校長 鈴木晋作 (浦河町立荻伏小教頭)

教諭 小川貴宏 (新ひだか町立静内小)

教諭 野阪優里

庶野小学校

転出者

教頭 中田実千代 ⇒ 浦河町立浦河小

教諭 佐藤方昭 ⇒ 定年退職

教諭 黒牧智子 ⇒ 新ひだか町立静内小

教諭 新庄茂生 ⇒ 平取町立振内小

養教 小島かおる ⇒ えりも町立えりも中

事職 田澤寛久 ⇒ (休職)

転入者

教頭 奈良誠 (新ひだか町立静内中主幹教諭)

教諭 伊部由紀江 (北見市立東相内小)

教諭 沼館由香

養教 浅野雅子 (えりも町立東洋小)

事職 増田砂理

えりも中学校

転出者

教頭 矢野 渉 ⇒ 平取町立平取中

教諭 工藤美穂子 ⇒ 新ひだか町立三石中

教諭 池下花織 ⇒ 新ひだか町立静内第三中

教諭 荻原崇行 ⇒ 新ひだか町立静内中

養教 住岡麻衣子 ⇒ えりも町立東洋小

転入者

教頭 森 真治 (平取町立振内中)

教諭 篠田菜実枝 (北海道根室高校)

教諭 中村省悟 (新ひだか町立三石中)

養教 小嶋かおる (えりも町立庶野小)

北海道えりも高等学校

転出者

校長 三浦眞児 ⇒ 北海道八雲高校

教諭 伊藤純也 ⇒ 北海道伊達高等養護

教諭 大磯裕司 ⇒ 北海道留萌高校

教諭 濱谷 稔 ⇒ 北海道俱知安高校

教諭 芳賀 泰 ⇒ 北海道訓子府高校

教諭 工藤翔太 ⇒ 北海道江別高校 (定)

教諭 吉田裕一 ⇒ 北海道北星余市高校

転入者

校長 佐藤 健 ((北海道函館高校)

教諭 佐々木光俊 (北海道東豊高校)

教諭 村田真吾

教諭 松本公輔 (北海道置戸高校)

教諭 長谷井将司 (北海道斜里高校)

教諭 高野春希

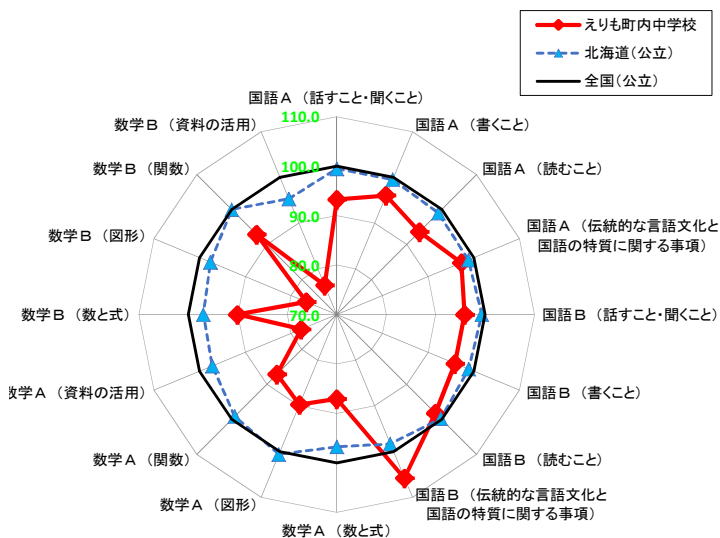
教諭 倉内和輝

地域の皆様へ～転入された多くの先生方をよろしくお願いたします。

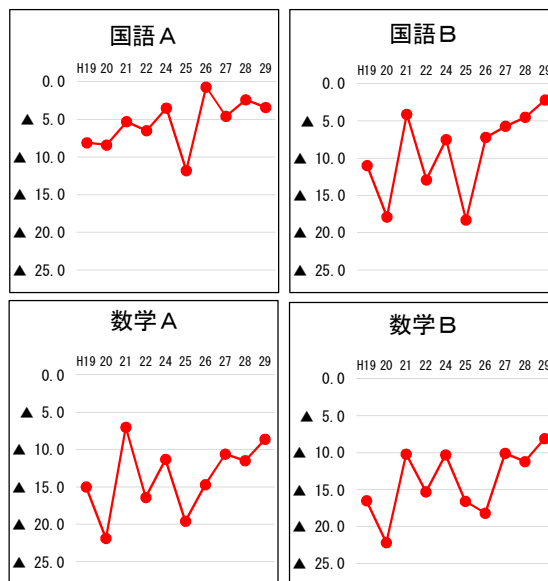
■えりも町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:48人)

【教科全体の状況】

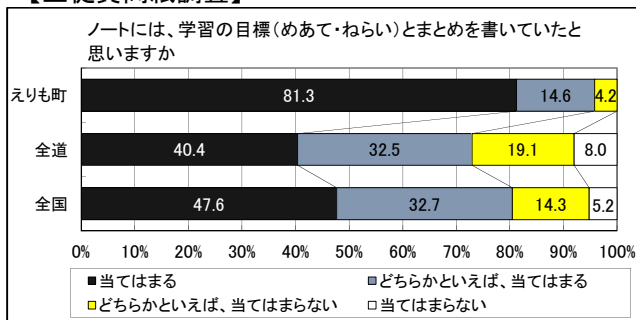
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



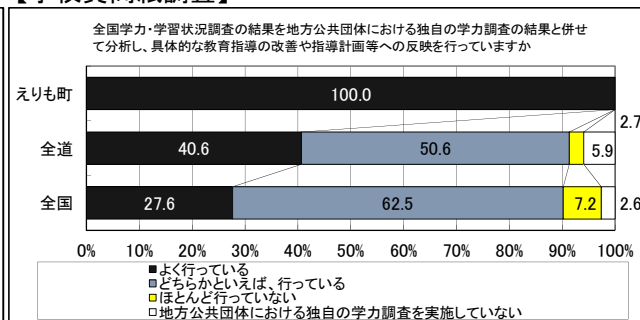
【平均正答率の全国との差の推移】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 数学Bでは、「数と式」で全道に最も近くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての中学校において、全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行ったことにより、国語B及び数学A・Bにおいて、全国の平均正答率との差が縮まり、特に、国語Bの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町の学力向上策として、板書とノートの連動、まとめの位置付けなど、えりも町授業改善4つの方策に組織的に取り組んだことにより、「ノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【えりも町の学力向上策】

- ◎ えりも町授業改善4つの方策(学習規律の確立、板書とノートの連動、まとめの位置付け、家庭学習の習慣化)による授業改善
- ◎ 全国学力・学習状況調査の分析を踏まえたPDCAサイクルに基づく授業改善
- ◎ 「続・凡事徹底」による数値目標を形骸化しない日常の授業における指導の充実
- ◎ 実物投影機等ICT機器の日常的な活用による授業改善
- ◎ 小・中・高の連携・接続を意識したキャリア教育の充実